アンケート調査 ご協力のお願い

事業者様用

日頃は市政全般にわたり、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

本市は、良好な住宅都市として知られる一方で、市内西部・南部に位置する工業系の地域においては、工場等の産業が集積している区域もあります。これらの産業集積地域では、住宅の建設も可能であるため、近年ではマンションや戸建ての建設等が進んでおり、従前から操業している事業所(工場)との間で騒音・振動・臭気などによるトラブルの発生が懸念されています。

市内の準工業地域・工業地域における土地利用の現況や、住環境と工場の操業環境の現状についてのご意見等を把握し、安定的な操業環境や良好な住環境形成を図るために今後検討する課題の整理等を行うため、今回アンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年8月

豊中市長 淺利 敬一郎

ご回答にあたってのお願い

- ■それぞれの問で、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
- ■「その他」に○印をつけられた場合には、()内に内容をご記入ください。
- ■ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆ではっきりとわかりやすくお願いします。
- ■ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に調査票を入れて、 **平成28年9月12日(月)までにお近くの郵便ポストに投函**してください(切手は不要です)。ご回答いただいた内容は統計的に処理いたします。また、ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

本調査についてご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

- ●調査の問い合わせ 豊中市都市活力部 産業振興課 電話 06-6858-2187(直通) 担当:良本(りょうもと)
- ●記入方法等の問い合わせ (株)都市・計画・設計研究所 電話 06-6351-2756(直通) 担当:宮本(みやもと)

I. 事業所とご回答者の方についてお聞きします。

問 1	事業所名、	事業所所在地をご記入ください。
1-3	3. NOW H	

事業所名(事業所所在	地(豊中市)
問2 事業の	業種は何ですか。あてはまるものに <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。	
【製造業】	1.総合工事 2.職別工事 3.設備工事 4.食料品 5.飲料・たばこ・飼料 6.繊維工業品 7.木材・ 8.家具・装備品 9.パルプ・紙・紙加工品 10.印刷・同関連品 11.化学工業製品 12.石油製品・石炭製品 13.プラスチック製品 14.ゴム製品 15.なめし革・同製品・毛皮 16.窯業・土石製品 18.非鉄金属 19.金属製品 20.はん用機械器具 21.生産用機械 22.業務用機械器具 23.電子部品・デバス・電子回路 24.電気機械器 25.情報通信機械器具 26.輸送用機械器具 27.その他の製品	17. 鉄鋼 3器具 8具
【運輸業】	28. 鉄道 29. 道路旅客運送 30. 道路貨物運送 31. 水運 33. 倉庫 34. 運輸に附帯するサービス	32. 航空運輸
【卸売業】	35. 各種商品卸売 36. 繊維・衣服等卸売 37. 飲食料品卸売	いの知書
【その他】	38. 建築材料,鉱物・金属材料等卸売 39. 機械器具卸売 40. その 41. 上記以外 ()	也の即定
1. 土地・ 2. 経営者	の所有関係について、あてはまるものに <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。 建屋ともに事業所の経営者・会社が所有している 敷地面積 (やその関係者)以外からの貸工場であり、賃借している 機和 上に自社で建てた工場建屋がある	•
	8年8月1日時点の事業所の従業者数は何人ですか。() 内に人数をごう、パート・アルバイト等を含む)	記入ください。
総従業員数	() 人 うち市内居住人数 () 人	
	事業所所在地での操業開始年は何年ですか。()内に年をご記入ください している経緯は何ですか? <u>いずれか1つ</u> に〇をつけて、その理由をご記入	
	和・平成・西暦 () 年 地で操業している経緯 (① 現所在地が創業地である ② 他の場所から現所在地へ移転してきた	
	在地で創業、もしくは (在地へ移転してきた理由 (
問6 経営者	様の年齢はおいくつですか。() 内に年齢をご記入ください。	
平成28年		

問7	この1年くらいの間の <u>夜間</u> のに <u>1つだけ</u> 〇をつけてくださ				つですか。あてはまるも
1	. ほぼ毎日	2. 週に	1~2回程度	3. ほとん	しどない
問8	この1年くらいの間の <u>日曜</u> をつけてください。(機械によ			なものですか。あては	はまるものに <u>1つだけ</u> 〇
1	. ほぼ毎週	2. 月に1	1~2回程度	3. ほとん	しどない
	事業所の周辺環境につ 事業所周辺に事業所併設で どちらかに <u>1つだけ</u> 〇をつけ 「1. 事業所併設でない住宅 距離について、あてはまるも	ない住宅 (てください (マンショ	マンションなど。 ンなどを含む)	がある」を選んだ	
1	. 事業所併設でない住宅(マその住宅までの距離※	ンションな (① ②		5る cいが10m以内	} ⇒問 10 へ
2	. 事業所併設でない住宅(マ	ンションな	:どを含む) はな	ない ⇒問12へ	
器10	事業所から一番近い住宅につい の住宅はいつ頃建設され			5ものに <u>1つだけ</u> 〇	をつけてください。
2	. 現事業所の操業開始以前か . 現事業所の操業開始以後に . 分からない				
問11	現在地での操業開始以後、 に <u>2つまで</u> 〇をつけてくださ		!(環境)に大き	きな変化がありました	たか。あてはまるもの
3 5	・操業開始当時とほとんど変・周辺の住宅が減ってきた・周辺の工場が減ってきた・その他(わらない		2. 周辺に住宅がり 4. 周辺に工場がり	
問12	2 事業所周辺の住民との関係 <u>だけ</u> 〇をつけてください。	はどのよう	なものですか。	あなたのお気持ち	に最も近いものに <u>1つ</u>

良好である
 良好ではない

2. 普通である (どちらとも言えない)

Ⅲ. 現在の操業環境についてお聞きします。

問13 この3年くらいの間に、周辺住民から受けたことのある苦情の内容はどのようなものですか。 あてはまるものすべてに〇をつけてください。

1.	騒音	2.	振動	
3.	臭い	4.	周辺道路での大型車両の通行や駐車	
5.	地域行事に非協力的	6.	子供の安全	
7.	作業時間	8.	その他()
9.	特に苦情を受けたことはない			

問14 今後、現在地で操業を継続する上で<u>土地利用に関する操業環境</u>に問題や不安がありますか。あてはまるものに1つだけ〇をつけてください。

 既に問題が生じており、対応策を取っている(取る予定である) 現在問題が生じているが、対応策は取っていない(取る予定はないる) 現在は問題がないが、今後について不安がある 問題や不安はない ⇒問17~ 	1~3を選ばれた方は ⇒問15、16~
4. 同意 () () () () () () () () () (
5. その他()

問15 現事業所で操業を継続する上での問題や不安の内容はどのようなものですか。あてはまるもの <u>すべてに</u>〇をつけてください。

- 1. 規制により建替えができない
 2. 工場拡張または設備増強に踏み切れない

 3. 周辺道路の整備状況(幅員が狭いなど)
 4. 近隣工場の振動など

 5. 周辺住民からの苦情
 6. 周辺の宅地化による操業環境の悪化

 7. その他(
)
- 問16 上記の問題・不安により生じる影響や、問題への対応策はどのようなことが考えられますか。 あてはまるもの<u>すべてに</u>〇をつけてください。
- 1. 設備投資の遅れ(工場建設以外)
 2. 工場増設(新設)が困難

 3. 操業時間の制約・変更
 4. 防音対策等の相隣環境対策

 5. 一部工程の移転や外注化
 6. 交通安全対策(交通整理や道路拡幅の要望)

 7. 行政への相談
)

 8. その他(
)

Ⅳ. 今後の経営意向についてお聞きします。

問17 事業の後継者について、あてはまるものに1つだけ〇をつけてください。

1. 後継者がいる	2. 後継者は現時点ではいない	
3. 後継者についてはまだ考えていない	4. その他()

問18 このアンケートをお送りした現事業所(豊中市内)の操業に関する方針は、どのようなものですか。あてはまるものに1つだけ〇をつけてください。

1. 現事業所を現状の規模のまま保持しつつ、他の場所で事業を拡張する	
2. 現事業所を縮小し、他の場所の事業を拡張する	→問19~
3. 現事業所を閉鎖し、他の場所へ全面的に移転する	
4. 現事業所での拡張、規模拡大を考えている	$4 \sim 6$ を選ばれた方は
5. 現事業所での操業を現状の規模のまま継続し、移転は行わない	▶ ⇒問20~
6. 現事業所での操業を縮小し、移転は行わない	
7. 現在は特に考えていないが、将来、操業環境が悪化したら移転等を考	える
8. その他()

問19 上記問18で1~3を選んだ方にお聞きします。

豊中市内の事業所を他の場所へ拡張もしくは移転する場合、候補地としてどこを想定していますか。あてはまるものに<u>1つだけ</u>〇をつけてください(いずれも、自社生産の継続を前提としてお答えください)。

また、その場所を候補地として選んだ理由を記入してください。

 本市市内(現所在地 他府県 候補地は未定 	以外の場所)	2. 大阪府内の他市 4. 海外		
⇒その場所を 選んだ理由	② 公共交通かり ③ 周辺に住宅 ³	中が整っている らのアクセスが良い や福祉施設などが少ない 受けられる対象の地域 直が高い)	

問20 これまでに不動産開発業者等からの土地売却の要請・打診等を受けたことがありますか。あてはまるものに<u>1つだけ</u>〇をつけてください。

1. 受けたことがある 2. 受けたことはない 3. 分からない

問21 本市では「豊中市企業立地促進条例」に基づく立地促進・雇用促進・環境配慮に対する奨励措置を行っています。このことをご存じでしたか。あてはまるものに1つだけ〇をつけてください。

1. 交付を受けたことがある
2. 知っており、今後交付を受けたいと思っている
3. 知っているが、交付を受けたことがない(受ける予定もない)

⇒受けない
理由

① 交付条件に合わない
② 会社にとってメリットが薄い
③ 申込みに手間がかかる
④ 申込みの方法がわからない
)

4. 知らなかったが、交付を受けることを検討したい
5. 知らなかったし、特に興味がない

V. 住工混在を防止するためのまちづくりについてお聞きします。

「住工混在」問題は、住宅と工場が近接することで両者の間にトラブルが生じることをいいます。 大阪近郊では、工場跡地に住宅やマンションが新築された結果、地域事情を知らない新住民とこれ まで操業していた工場との間で、騒音・振動等に関するトラブルが発生しています。

このようなトラブルを防ぐため、住工の共生・共存や住み分けを図り、工場の安定的な操業環境と 良好な住環境を確保することが必要です。

問22 事業所周辺において、住工混在のトラブル解消に必要と思う対策は何ですか。次の各対策(案) について、それぞれどの程度必要と考えるかをお答えください。以下の1~5の各項目について、

「1 きわめて必要」 「2 かなり必要」 「3 どちらともいえない」

「4 さほど必要ではない」 「5 まったく必要ではない」

の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけ〇をつけてください。

		問23 必要度				
		1	2	3	4	5
		きわめて必要	かなり必要	どちらともいえない	さほど必要ではない	まったく必要ではない
	【回答例】	1	2	3	4	5
1	工場が集積している地域では、新規住宅の建設を規制(抑制)する	1	2	3	4	5
2	住宅が集積している地域では、新規工場の建設を規制(抑制)する	1	2	3	4	5
3	当事者や住民などが地域の中で話し合い、トラブルの未然防止に向けたまちづくりのルール(具体例:都市計画法に基づいた地区計画など)をつくる	1	2	3	4	5
4	住宅を建設する際に、計画段階で近隣の工場と住宅開発業者等とが相 談を行うしくみをつくる	1	2	3	4	5
5	近隣の住宅との騒音や振動などのトラブル防止のために、事業者が行う環境対策等を行う際の費用を支援する	1	2	3	4	5
6	歩道や道路の整備など適切な操業環境と住環境の確保のために、都市 基盤整備を行う	1	2	3	4	5

をつけてください。	
1. 地域の自治会に加盟している 2. 地域のイベントなどに協力している 3. 自社の製造品を地域にお知らせしてい 4. 学生・生徒などの職業体験を受け入れ 5. 児童・生徒などにモノづくりを体験で 6. 防災面での協力をしている(消防防災では、特にしていない 8. その他(τている する機会を提供している
	ハ(見えない)という声がありますが、「工場の事業内容(作 セージ」などを記した看板を作成しPRすることについては
1. 良いことだと思うのでやってみたい	2. 特に必要ではない
問 25 問 22 であげた施策以外に、今後市で書きください。	で取り組んで欲しいと思うことはありますか。ご自由にお
■よろしければ、ご回答者様のご連絡先	Eをご記入ください。
ご回答者のお名前:	
所属部署:	
 役職名:	延絡先電話番号 :
■質問は以上で終わりです。お忙しいと	

問23 貴事業所では地域貢献につながるような取り組みをしていますか。あてはまるもの<u>すべてに</u>〇

は不要です)。

■ご回答が済みましたら、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、平成28年9月12日 (月)までにお近くの郵便ポストに投函していただきますようよろしくお願いします(切手

6